

第5回

全国地方独立行政法人病院協議会 総会

日時

平成28年10月28日(金) 13:00~19:15

会場

神戸ポートピアホテル

全国自治体病院地方独立行政法人連絡協議会 設立趣意書

平成12年12月1日の閣議において地方自治体への独立行政法人制度の導入を検討することが決定されて以降、平成15年8月の法律の成立・制定により、自治体病院においても独立行政法人化の議論が活発化した。

平成16年4月の地方独立行政法人法の施行により、病院として「医療の質の向上」と「健全経営」という明確な目的を達成するため、医療環境の変化に柔軟かつスピード感を持って対応できる運営を行い、安全・安心な医療の提供や満足度の向上など、地域の中で住民から信頼される病院づくりに向けて、さらに発展できることとなった。

自治体病院の多くは、地方公営企業法適用の行政の一部出先機関であり、病院経営の基本である人事・財務については、自治体において事前統制が行われ、組織・職制、職員の任免、人事・給与、勤務条件、労働協約の締結、予算編成、医療設備整備などについても、病院長の権限が大きく制限されてきた。

また、経営責任も曖昧であり、非効率、経営マインドの欠如など「医療」という一つの目的を共有する組織とは言い難い行政との混在組織であった。

なお、平成19年に総務省から出された公立病院改革ガイドプランによる全部適用への移行も進んでいるが、行政の関与は依然として存在し、病院長の病院経営全般に関する権限は地方独立行政法人のレベルには達していないのが現状である。

平成17年4月を皮切りに、平成28年10月現在、86の自治体病院が地方独立行政法人に移行し、設立団体から示された目標を達成するため、民間の経営手法を導入するなど、創意工夫しながら自主性と透明性を持って病院運営に取り組んでいる。

この独法のメリットを最大限発揮させ、さらなる地域医療の発展を図ることを目的に、政策医療の財源確保や目的積立金の戦略的投資など各病院が抱える様々な課題について協議するため、ここに全国自治体病院地方独立行政法人連絡協議会を設立する。

私たちは、本会での情報交換を通して会員相互の理解を図り、切磋琢磨して自己決定・自己責任による病院改革に努め、地方独立行政法人の病院としてさらに進化し、時代の要請に応え、地域に貢献することが社会的使命であると確信する。

第5回 全国地方独立行政法人病院協議会 当番世話人あいさつ



当番世話人 菊池 晴彦

地方独立行政法人
神戸市民病院機構 理事長

この度、「第5回全国地方独立行政法人病院協議会総会」を兵庫県神戸市で開催する運びとなりました。全国各地から大変多くの参加をいただき誠にありがとうございます。

本総会では、現状調査報告と事例発表のほか特別講演の時間をご用意し、参加者が共通の課題と向き合い、実りある意見交換の場になるよう準備を進めてまいりました。

ご承知のとおり、各都道府県において策定されている「地域医療構想」は、「2025年の医療需要と病床の必要量」「目指すべき医療提供体制を実現するための施策」等を策定したものであり、公的医療機関にとっても、「地域医療構想」を踏まえた病院運営が今後の大きな課題となります。

また、平成28年度の診療報酬改定では、本体0.49%プラスとなりましたが、実際は薬剤や材料等に関する制度改革等で、ネットではマイナス1.31%となりました。前回の実質1.27%マイナスに引き続きマイナス改定となっており、大変厳しい改定率でありました。

このような現状を踏まえ、特別講演は、青梅市立総合病院長の原義人先生から「平成28年度診療報酬改定による影響について」と題して、ご講演いただきます。

また、「医療の質の向上」と「健全経営」に資するため、岡山県精神科医療センターの赤木常務理事からは経営に関するアンケート調査の結果を分析した現状調査報告を行っていただき、事例発表では当機構 神戸市立医療センター中央市民病院の坂田隆造院長がコーディネーターを務め、地方独立行政法人静岡県立病院機構理事長の田中一成先生と地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター長の許俊鋭先生をパネリストとして「病院事務職員の人材育成について」をテーマにパネルディスカッションをさせていただきます。

翌日には、施設見学会として、神戸市立医療センター中央市民病院のご案内をさせていただくとともに、神戸医療産業都市及びスーパーコンピュータ「京」の施設等についてもご紹介させていただきます。また、是非この機会に海と山に囲まれた神戸の地をご堪能いただけると幸いです。

最後に、本総会の開催が、公的医療機関を取り巻く多くの課題を解決する一助となり、さらなる地域医療の発展が図られることを祈念申し上げ挨拶いたします。



第5回全国地方独立行政法人病院協議会総会

日 時：平成28年10月28日(金) 13:00～19:15

会 場：神戸ポートピアホテル南館地下1階「トパーズ」

■次 第〔開場 12:00〕

1 開 会 13:00～13:30

会長挨拶	全国地方独立行政法人病院協議会会長	中島 豊 爾
歓迎挨拶	地方独立行政法人神戸市民病院機構理事長	菊池 晴 彦
来賓祝辞	神戸市長	久元 喜 造
	全国自治体病院協議会会長	邊見 公 雄
	総務省自治財政局公営企業課準公営企業室長	植村 哲

2 第5回総会 13:30～14:00

議長選出
第4期事業実績報告及び第4期収支決算について
第5期事業計画(案)及び第5期収支予算(案)について
第6回、第7回総会の当番世話人について
その他

3 独法化後の現状調査報告 14:00～14:35

報告者 地方独立行政法人岡山県精神科医療センター
常務理事 赤木 一 成
座 長：地方独立行政法人長野県立病院機構 事務局長 工藤 伸 一

..... 休憩 14:35～14:50

4 事例発表

14:50~15:45

パネルディスカッション

テーマ 「病院事務職員の人材育成について」

コーディネーター 地方独立行政法人神戸市民病院機構

神戸市立医療センター中央市民病院 院長 坂田隆造

パネリスト 地方独立行政法人静岡県立病院機構 理事長 田中一成

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター

センター長 許俊鋭

..... 休憩 15:45~16:00

5 特別講演

16:00~17:00

演題 「平成28年度診療報酬改定による影響について」

演者 青梅市立総合病院 病院事業管理者・病院長 原義人

座長：地方独立行政法人神戸市民病院機構

神戸市立医療センター中央市民病院 院長 坂田隆造

6 意見交換会

17:15~19:15



第4期 事業実績報告



総会

全国地方独立行政法人病院協議会 第4回総会

日時：平成27年11月6日（金） 11:00～17:15

場所：ホテルリッチ&ガーデン酒田

（〒998-0834 山形県酒田市若竹町一丁目1番1号）

- 1 開会式
- 2 第4回総会
- 3 独法化後の現状調査報告 事務局
- 4 事例発表

演者：地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構

日本海総合病院院長代理 島貫 隆夫

「ちょうかいネットの紹介」

演者：一般社団法人酒田地区医師会十全堂 副会長 佐藤 顕

「ちょうかいネットの軌跡」

- 5 特別講演Ⅰ

演者：政策研究大学院大学医療政策コース・ディレクター 教授 島崎 謙治

「人口構造の変容と医療政策の課題」

- 6 特別講演Ⅱ

演者：山形大学大学院医学系研究科 医療政策学講座 教授 村上 正泰

「最近の医療政策と医療提供体制改革の課題」

幹事会

第1回

日 時：平成27年11月5日（木）16:00～18:00

場 所：日本海総合病院 2階「講堂」

（山形県酒田市あきほ町30番）

出席者：岡山県精神科医療センター	5名	静岡県立病院機構	4名
福岡市立病院機構	3名	山形県・酒田市病院機構	6名
東京都健康長寿医療センター	5名	長野県立病院機構	1名
神戸市民病院機構	3名		

議 題

1. 第3期事業実績報告ならびに第3期収支決算について
2. 第4期事業計画（案）ならびに第4期収支予算（案）について
3. 第4回総会について
4. 次期世話人病院について
5. 役員人事について

幹事事務局会

第1回

日 時：平成28年2月4日（木）16:00～18:00

場 所：剛堂会館ビル 6階会議室

（東京都千代田区 紀尾井町3-27）

出席者：岡山県精神科医療センター	3名	静岡県立病院機構	3名
福岡市立病院機構	1名	山形県・酒田市病院機構	4名
神戸市民病院機構	4名	長野県立病院機構	1名

議 題

1. 第4回総会について
 - (1) 第4回収支決算報告
 - (2) 第4回総会アンケート結果報告
2. 第5回総会へ引継ぎ
3. 「病院改革セミナー」について



第2回

日 時：平成28年 5月27日（金） 15:00～17:00

場 所：剛堂会館ビル 6階会議室

（東京都千代田区紀尾井町3-27）

出席者：岡山県精神科医療センター 4名 静岡県立病院機構 3名
福岡市立病院機構 1名 神戸市民病院機構 4名

議 題

1. 第5回総会についての進捗報告について
2. 第4期アンケート調査について
3. セミナー開催について

調 査

調査期間 平成28年7月から平成28年8月

対 象 全国の地方独立行政法人及び病院

内 容

- (1) 人事給与制度アンケート調査
- (2) 決算状況調査
- (3) 経営状況についてのアンケート
- (4) 消費税についてのアンケート（新規調査）

研 修

第1回

テ ー マ 「自治体病院における組織・人事マネジメントのあり方セミナー」

日 時：平成27年12月14日（月） 13:30～15:45

場 所：有限責任監査法人トーマツ 大阪事務所 6階研修室

対 象：自治体関係者及び地方独立行政法人職員

参加人数：24名

共 催：有限責任監査法人トーマツ

第2回

テ ー マ 「地方独立行政法人病院の財務・人事、なるほど！セミナー」

日 時：平成28年9月9日（金） 13:00～17:00

場 所：AP 浜松町

対 象：地方独立行政法人及び病院職員（新規採用職員を優先）

参加人数：84名

広報活動

第1回

テ ー マ 「地方独立行政法人化病院の先進事例について」

日 時：平成27年12月21日（月）

場 所：北九州市総合保健福祉センター

対 象：市民病院のあり方検討委員および市民

参加人数：56名

第2回

テ ー マ 「病院改革セミナー」

日 時：平成28年2月5日（金） 13:00～17:00

場 所：都道府県会館 4階402会議室

対 象：独法化を検討している自治体関係者及び自治体病院関係者

参加人数：85名

後 援：総務省



新規加入実績

名 称	加入年月日
地方独立行政法人 栃木県立がんセンター	平成28年4月1日
栃木県立がんセンター	
地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院	平成28年4月1日
総合病院国保旭中央病院	
地方独立行政法人 長野市民病院	平成28年4月1日
長野市民病院	
地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター	平成28年4月1日
佐世保市総合医療センター	
地方独立行政法人 西都児湯医療センター	平成28年4月1日
西都児湯医療センター	

新規加入病院

名 称	加入年月日
地方独立行政法人 山梨県立病院機構	平成28年4月1日
山梨県立北病院	

平成28年10月1日入会

名 称
地方独立行政法人市立東大阪医療センター
市立東大阪医療センター
公立玉名中央病院

第4期収支決算書

歳入

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差引額	備 考
1. 会 費	3,950,000	3,900,000	△ 50,000	
入会金	250,000	250,000	0	5病院
年会費	3,700,000	3,650,000	△ 50,000	73病院
2. 諸収入	700,300	810,049	109,749	火災保険事務手数料、預金利息等
3. 繰越金	565,937	565,937	0	第3期からの繰越金
歳入合計	5,216,237	5,275,986	59,749	

歳出

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差引額	備 考
1. 事務費	1,350,000	973,284	△ 376,716	
通信運搬費	50,000	65,547	15,547	アンケート調査、セミナー案内郵送料、HP 管理料他
消耗品費	50,000	5,655	△ 44,345	コピー用紙、お茶代
旅費	1,200,000	811,270	△ 388,730	幹事事務局会旅費
雑費	50,000	90,812	40,812	振込手数料、法人税等
2. 人件費	560,000	236,056	△ 323,944	
事務員人件費	560,000	236,056	△ 323,944	事務局人件費
3. 会議費	550,000	628,994	78,994	
總會助成金	450,000	600,000	150,000	第5回總會助成金（神戸）
諸会議費	100,000	28,994	△ 71,006	お茶代他
4. 事業費	2,300,000	2,033,259	△ 266,741	
活動費	1,000,000	834,027	△ 165,973	研修会（病院改革セミナー、地独法制度セミナー）開催費用
印刷製本費	1,300,000	1,199,232	△ 100,768	「経営」、「人事・給与」冊子他
5. 予備費	456,237	1,404,393	948,156	うち入会金分250,000円は活動基金として積立支出
歳出合計	5,216,237	5,275,986	59,749	

積立金の増加額及び残額

(単位：円)

科 目	第4期期首	増加額	第5期期首	備 考
活動基金	3,350,000	250,000	3,600,000	

※ 5. 予備費の内訳

5. 予備費	1,404,393
積立金	250,000
第5期繰越金	1,154,393

監査報告書

全国地方独立行政法人病院協議会
会長 中島 豊爾 殿

第4期事業年度（平成27年10月1日から平成28年9月30日迄）の事業報告書並びに、収支決算書を監査した結果、適正に処理、記載されていると認める。

以上

平成28年 10月12日

監事

井原英喜



監事

久保恵嗣



第5期 事業計画（案）



1. 事業目的

全国地方独立行政法人病院協議会は、地方独立行政法人の病院として、住民から信頼される病院機能を果たすため、医療環境の変化に柔軟に対応できる業務運営の効率化と医療サービスの向上を図ることを目的とする。

2. 第6回定例総会・幹事会・記念講演の開催

（平成29年10月予定）

3. 活動計画

独法化後の病院経営を把握するため、決算状況等関連する財務データの蓄積を行い、病院ごとの経営指標の動向を調査する。また、会員の要望に基づくアンケート調査及び必要に応じたヒアリング調査を行い、公立病院が担う役割の確保と経営の効率化のための病院改革に資する活動を展開する。

第5期においては、職員の専門性の向上を図るため、地方独法制度を活かした人事・給与、経営分析、内部統制などの専門研修会を開催し、病院経営を担うプロパー職員の人材育成に努めることとする。

このため、次の事項の調査・活動を継続的に行い、定例総会で発表することとする。

(1) 定期総会発表

- ◆ 独法化による病院経営状況調査
決算状況（新規加入病院は独法化以前も含む）と主要指標との関連
- ◆ 人事・給与制度改革状況調査

(2) 当協議会会員を対象とした専門研修会開催

- ◆ 「中堅職員のための財務会計セミナー」
 - ① 日時：平成29年夏予定
 - ② 場所：東京都



- ③ 対象：当協議会会員法人及び病院の中堅財務担当者等（80名）
- ④ 内容：経営指標の分析手法等の研修会
- ⑤ 講師：未定

◆ 「人事・給与・労務等」専門研修会

- ① 日時：平成29年秋予定
- ② 場所：東京都
- ③ 対象：当協議会会員法人及び病院の人事担当職員等（80名）
- ④ 内容：地方独立行政法人法の特長を活かした人事・給与制度に関する研修会
（人事／給与／労務）
- ⑤ 講師：未定

(3) 課題・要望等の調査

(4) 国への要望活動・連絡会議

4. 広報活動

(1) セミナーの開催

新公立病院改革プランの策定により、独法化移行予定の病院及び病院改革を検討している自治体関係者・病院長等を対象に研修会を行い、独法化後の病院改革の実践例とそのメリットを広報し、これからの地域医療のあり方を提言する。

- ① 日時：平成29年春
- ② 場所：東京都
- ③ テーマ：「公立病院の役割と経営の効率化」
- ④ 対象者：自治体及び自治体病院関係者（50名）
- ⑤ 講師：未定

(2) ホームページの充実

会員病院概要、活動内容等についてホームページにより広報する。

(3) 新規加入に向けての取組み

病院改革を検討している自治体に向けて独法化へのメリットを発信するとともに自治体及び自治体病院からの相談に積極的に対応して地方独立行政法人化への移行を促すこととする。



第5期収支予算書（案）

歳入

（単位：円）

科 目	第4期予算額	第5期予算額	比較増減	備 考
1. 会 費	3,950,000	4,000,000	50,000	
入会金	250,000	150,000	0	3病院（予定）
年会費	3,700,000	3,850,000	150,000	77病院
2. 諸収入	700,300	800,300	100,000	保険料事務請負手数料、預金利息等
3. 繰越金	565,937	1,154,393	588,456	第4期からの繰越金
歳入合計	5,216,237	5,954,693	738,456	

歳出

（単位：円）

科 目	第4期予算額	第5期予算額	比較増減	備 考
1. 事務費	1,350,000	1,350,000	0	
通信運搬費	50,000	50,000	0	切手、はがき代他
消耗品費	50,000	50,000	0	コピー用紙他
旅費	1,200,000	1,200,000	0	幹事会、幹事事務局会他
雑費	50,000	50,000	0	手数料等
2. 人件費	560,000	560,000	0	
事務員人件費	560,000	560,000	0	事務局人件費
3. 会議費	550,000	900,000	350,000	
総会助成金	450,000	800,000	350,000	第6回総会助成金
諸会議費	100,000	100,000	0	幹事・事務局会一部負担金
4. 事業費	2,300,000	2,500,000	200,000	
活動費	1,000,000	1,500,000	500,000	研修会、自治体向けセミナー開催費用
印刷製本費	1,300,000	1,000,000	△ 300,000	各種アンケート調査冊子作成等
5. 予備費	456,237	644,693	188,456	うち入会金150,000円は、活動基金として積立予定
歳出合計	5,216,237	5,954,693	738,456	

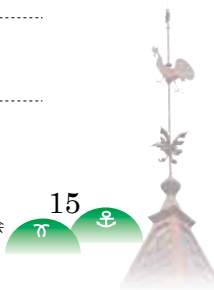
積立金の増加額及び残額

（単位：円）

科 目	第5期期首	増加額	第5期期末	備 考
活動基金	3,600,000	150,000	3,750,000	

MEMO

Horizontal dotted lines for writing notes.





独法化後の現状調査報告

全国地方独立行政法人病院協議会事務局長
地方独立行政法人岡山県精神科医療センター
常務理事 赤木 一成

当協議会は、「医療の質の向上」と「健全経営」という二つのテーマを掲げ、全国の独法病院からの決算状況や人事・給与制度改革などの状況を調査し、今後の自治体病院経営に資するための情報を提供したいと考えています。

今回、8月に独法化後の決算状況と人事・給与改革の実態調査を行い、その結果を冊子にまとめて報告させていただきます。「経営」については、独法化以後の年度別の医師・看護師配置状況の推移と経営指数との関連を簡潔にまとめ、独法病院の経営状況の傾向を発表します。また、政策医療・不採算医療の財源について運営費負担金の使途等を調査しましたのでその結果も報告します。「人事・給与制度」については、人事・給与制度の自由化のメリットを活かした法人独自の見直しを調査し、進捗状況を報告します。

当協議会が行った地方独立行政法人病院の平成27年度決算調査結果では、前年度に比べ、全体的に経常損益が黒字の病院が減り、経常収支比率・医業収支比率が下降していることがわかりました。その要因は、医業収益が増加しても、それ以上に給与費など医業費用が増加していることなどがあげられます。

民間病院の関係者からは、「診療報酬点数は全国一律であり、特に自治体病院が低い点数になっているわけではない」などの指摘があるなかで、今期の調査結果は、当協議会の調査開始以来、最も厳しい数字となっています。

独法化した病院も行政的なサービスや不採算地区における医療など設立の経緯、地域性、機能性はそれぞれ様々であり、その使命も違っています。民間では出来ない政策的医療や不採算医療を提供することを理由にして経済性を軽視すれば、将来、事業廃止の決断を迫られるなど、地域医療の崩壊に繋がることも予想されます。

独法化は、めざす方向はそれぞれ違っていても地域医療を守る「最後の砦」であり、社会構造の変化を踏まえた経営マインドを確立し、良質な医療を安定的に提供できる自立性の高い病院として地域住民の期待に応えることが求められています。

当協議会は、平成28年10月1日現在、48法人・76病院で構成されていますが、今後とも会員の皆様方の協力を得ながら引き続き調査を重ね、健全経営に向け、実りある情報交換の場となるよう努めて参りたいと考えています。

本日の総会の開催に向けてご尽力を頂いた地方独立行政法人神戸市民病院機構理事長菊池晴彦先生並びに坂田隆造院長をはじめ職員の皆様に厚くお礼申し上げます。



病院事務職員の人材育成について



地方独立行政法人 神戸市民病院機構
神戸市立医療センター中央市民病院

院長 坂田 隆造



地方独立行政法人
静岡県立病院機構

理事長 田中 一成



地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター

センター長 許 俊鋭

2004年の地方独立行政法人法施行を受け、自治体病院は次第に地方独立行政法人へと移行し、2016年10月現在、全国の自治体病院のうち52法人86病院が独立行政法人化している。

今回は病院事務職員、特に法人採用の事務職員の人材育成について、意見交換をしたい。パネリストとして、静岡県立病院機構の田中一成理事長、東京都健康長寿医療センターの許俊鋭センター長にもご出席いただき、病院長からみた、病院事務職員の人材育成、求める理想像、身に付けてほしいスキルなど率直に情報交換できたらと考えている。

神戸市民病院機構は2009年4月に地方独立行政法人へ移行し、同年度より事務職員の法人採用を開始した。現在事務職員は127名、そのうち法人採用の職員は85名で、事務職員全体の66.9%を占めるところまで来ている。しかしながら係長級以上の役付職員は23.8%、特に課長級以上の管理職では0%となっている。

採用された事務職員に対して、サービス、マナー、コンプライアンスといった基礎的な研修のほか、病院の経営状況を題材にした研修、グループワーク研修など節目節目に研修を実施している。

地方独立行政法人移行前は市役所における採用や人材育成のシステムの中で、病院にも一定のスキルを持った職員が配置されてきたが、地方独立行政法人移行後は、病院独自で採用し、より一層人材育成を図らなければならない。

当機構の中央市民病院では、今年の8月に優れた能力と豊かな人間性をもった医療人を育成するため、研修ホール、トレーニングラボ室などの機能を持たせた人材育成センターを設置した。

各病院においても人材育成に、様々な取り組みを実施されていると思うが、依然として、病院運営は厳しい状況下に置かれている。病院経営の根底を担う事務職員の人材育成は、今後益々重要なものとなっていくと考えており、今回の事例発表が、各々において有益なものになれば幸いである。





平成28年度診療報酬改定による影響について



青梅市病院事業管理者兼
青梅市立総合病院
病院長 原 義人

平成28年度診療報酬改定は、本体改定率が+0.49%であったが全体では▲1.46%と大変厳しい改定であった。今改定の主要テーマは地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化、連携で、特に一般病棟用の「重症度、医療・看護必要度」基準の強化は7対1入院基本料算定に大きな影響を与えた。ここでは、全自病の平成28年度診療報酬改定影響率調査結果ならびに日病協の7対1入院基本料動向調査結果を通して、今改定の影響を考える。

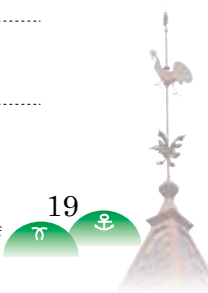
全自病の影響率調査では、経営環境の安定した859病院の内537病院から回答を得た（回答率63%）。この内、種々の理由から414病院を影響率調査の対象とし、前年度の4-6月と今年度の4-6月の平均値を比較した（対前年同月比）。結果では、入院単価101.5%、外来単価104.8%（高額薬剤導入の影響）、入院患者数99.0%、外来患者数98.7%、入院収入100.4%、外来収入103.4%、平均在院日数98.1%、総収入101.4%であった。総収入への影響率は、病院規模に従って増大し、専門病院105.8%と著増を示し、精神科病院99.0%と低下。救急体制別では二次101.4%、三次103.0%であったが、初期97.9%と低下。DPCⅡ群104.3%、Ⅲ群102.8%であったが、出来高群98.9%と低下。地域別では、東京23区・指定都市102.4%、中核市102.6%、その他の地域102.0%であったが、過疎地域99.3%、資源の少ない地域99.1%と低下。最後に、総収入に関して季節的な変動を考慮した場合の影響率は、経月的変動を差し引くと▲2.7%、経年的変動を差し引くと▲3.0%となり、厚労省の示した改定率より遙かに厳しい影響率が示された。

次に、一般病棟7対1入院基本料の動向に関する日病協の調査では全国の全7対1病院に調査表が送付された。全自病では全7対1病院（316）に送付し、221病院から回答を得た（回答率70%）。合計病棟数は1,690、病床数は71,416。7対1入院基本料の変更があった（予定も含む）病院は64（29%）。変更先は41（64%）が地域包括ケア病棟（病室）。理由は、重症度、医療・看護必要度の基準を満たせないが22（34%）、その他は地域医療構想8病院など、自院の役割の見直しが多かった。病棟群単位の変更は5病院と少なかった。重症度、医療・看護必要度を比較的楽にクリアできる病院は40%で、他は何らかの対策を講じていた。

以上、今改定は非常に厳しいとの印象である。全自病では、今後、7対1届出の経過措置終了後のデータを調査し、今改定の影響率の全貌を把握したいと考えている。

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing a memo.



会 員 病 院 名 簿

平成28年10月1日現在

法人 / 病院

- 地方独立行政法人 宮城県立こども病院
宮城県立こども病院
- 地方独立行政法人 宮城県立病院機構
宮城県立がんセンター
宮城県立精神医療センター
宮城県立循環器・呼吸器病センター
- 地方独立行政法人 秋田県立病院機構
秋田県立リハビリテーション・精神医療センター
- 地方独立行政法人 市立秋田総合病院
市立秋田総合病院
- 地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構
日本海総合病院
- 地方独立行政法人 栃木県立がんセンター
栃木県立がんセンター
- 地方独立行政法人 新小山市民病院
新小山市民病院
- 地方独立行政法人 さんむ医療センター
さんむ医療センター
- 地方独立行政法人 東金九十九里地域医療センター
東千葉メディカルセンター
- 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院
総合病院国保旭中央病院
- 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター
東京都健康長寿医療センター
- 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立足柄上病院
神奈川県立精神医療センター
神奈川県立がんセンター
神奈川県立循環器呼吸器病センター
神奈川県立こども医療センター
- 地方独立行政法人 山梨県立病院機構
山梨県立中央病院
山梨県立北病院

法人 / 病院

- 地方独立行政法人 長野県立病院機構
長野県立阿南病院
長野県立木曾病院
長野県立こども病院
長野県立こころの医療センター駒ヶ根
長野県立須坂病院
- 地方独立行政法人 長野市民病院
長野市民病院
- 地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター
岐阜県総合医療センター
- 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院
岐阜県立多治見病院
- 地方独立行政法人 静岡県立病院機構
静岡県立総合病院
静岡県立こころの医療センター
静岡県立こども病院
- 地方独立行政法人 静岡市立静岡病院
静岡市立静岡病院
- 地方独立行政法人 三重県立総合医療センター
三重県立総合医療センター
- 地方独立行政法人 桑名市総合医療センター
桑名南医療センター
- 地方独立行政法人 京都市立病院機構
京都市立病院
京都市立京北病院
- 地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪府立精神医療センター
- 地方独立行政法人 大阪市民病院機構
大阪市立総合医療センター
大阪市立十三市民病院
大阪市立住吉市民病院
- 地方独立行政法人 堺市立病院機構
堺市立総合医療センター
- 地方独立行政法人 りんくう総合医療センター
りんくう総合医療センター

法人 / 病院

- 地方独立行政法人 市立吹田市民病院
市立吹田市民病院
- 地方独立行政法人 市立東大阪医療センター
市立東大阪医療センター
- 地方独立行政法人 神戸市民病院機構
神戸市立医療センター中央市民病院
神戸市立医療センター西市民病院
- 地方独立行政法人 加古川市民病院機構
加古川中央市民病院
- 地方独立行政法人 明石市立市民病院
明石市立市民病院
- 地方独立行政法人 奈良県立病院機構
奈良県総合医療センター
奈良県西和医療センター
奈良県総合リハビリテーションセンター
- 地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター
岡山県精神科医療センター
- 地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター
岡山市立市民病院
岡山市立せのお病院
- 地方独立行政法人 広島市立病院機構
広島市立広島市民病院
広島市立安佐市民病院
広島市立舟入市民病院
広島市立リハビリテーション病院
- 地方独立行政法人 府中市病院機構
府中市民病院
府中北市民病院
- 地方独立行政法人 山口県立病院機構
山口県立総合医療センター
山口県立こころの医療センター

法人 / 病院

- 地方独立行政法人 下関市立市民病院
下関市立市民病院
- 地方独立行政法人 徳島県鳴門病院
徳島県鳴門病院
- 地方独立行政法人 福岡市立病院機構
福岡市立こども病院
福岡市民病院
- 地方独立行政法人 大牟田市立病院
大牟田市立病院
- 地方独立行政法人 筑後市立病院
筑後市立病院
- 地方独立行政法人 川崎町立病院
川崎町立病院
- 地方独立行政法人 芦屋中央病院
芦屋中央病院
- 地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館
佐賀県医療センター好生館
- 地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター
佐世保市総合医療センター
- 地方独立行政法人 長崎市立病院機構
長崎みなとメディカルセンター 市民病院
- 地方独立行政法人 西都児湯医療センター
西都児湯医療センター
- 地方独立行政法人 那覇市立病院
那覇市立病院
- 公立玉名中央病院企業団
公立玉名中央病院

◆ 地方独立行政法人	52法人	当協議会加入法人	48法人
◆ 地方独立行政法人病院	86病院	当協議会加入病院	75病院
◆ 地方独立行政法人化予定病院	5病院	当協議会加入病院	1病院

全国地方独立行政法人病院協議会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 この会は、全国地方独立行政法人病院協議会（以下「本会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本会は、地方独立行政法人（以下「法人」という。）の病院として、住民から信頼される病院機能を果たすため、会員相互の交流を行い、医療環境の変化に柔軟に対応できる業務運営の効率化と医療サービスの向上を図ることを目的とする。

第2章 会員

(会員)

第3条 本会の会員は次のとおりとする。

- (1) 地方独立行政法人法第21条第3号チ（病院事業）に基づく法人の理事長で本会の目的に賛同して加入したもの
- (2) 前号の法人に属する病院長で、本会の目的に賛同して加入したもの
- (3) (1)の法人化を予定している法人の理事長予定者又は病院長予定者で、本会の目的に賛同して加入を希望するもの
- (4) その他、会員の推薦があり、幹事会において承認されたもの

(入会及び会員資格の継承)

第4条 本会に入会しようとする者は、所定の入会申込書に記名押印の上、会長に提出するものとする。

2 会員が理事長又は病院長職を退いたときは、後任の者が会員資格を引き継ぐものとする。

(退会)

第5条 本会を退会しようとする会員は、その旨を会長に届け出るものとする。

第3章 役員

(役員及び事務局)

第6条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 4名
- (3) 監事 2名

2 会長、副会長及び監事は第3条第1号及び第2号に規定する会員のうちから総会において選任する。ただし、任期中に会長が退任する場合は、副会長のうちから、会長が後任者を指名する。

3 本会の事務局は、会長の属する法人内に置く。

(職務)

第7条 会長は、会務を総括し、本会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときはその職務を代行する。

-
-
- 3 会長及び副会長で幹事会を構成し、本会の運営に当たる。
 - 4 監事は、会計を監査する。

(任期)

第8条 役員の任期は2年とし、選任された年の翌々年の定例総会の終了の時までとする。

ただし、補欠により選任された役員の任期は、前任者の任期とする。

- 2 役員は、再任されることができる。

第4章 会議

(会議の開催)

第9条 本会は、第2条に規定する目的を達成するため、年1回定例総会及び幹事会を開催する。

- 2 会長が必要と認めた場合は、臨時に総会及び幹事会を開催することができる。

(総会の運営)

第10条 総会は、会員をもって構成する。ただし、総会に出席できない会員は、会員の属する法人の職員に代理させることができる。

- 2 総会の議長は、会長がこれに当たる。
- 3 総会において、次々年度の定例総会を担当する当番世話人を指名する。

(総会の議決)

第11条 総会は次の事項について議決する。

- (1) 会則の変更
 - (2) 事業計画及び収支予算、並びにその変更
 - (3) 事業報告及び収支決算
 - (4) 役員の選任又は解任
 - (5) その他会の運営に関する変更事項
- 2 総会は会員の過半数の出席がなければ開会することができない。
 - 3 総会の議決は出席した病院の過半数をもって決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。ただし、第3条第3号、第4号会員は議決権を行使できない。

(幹事会の運営)

第12条 幹事会は、会長及び副会長をもって構成する。

- 2 幹事会の議長は、会長がこれに当たる。
- 3 幹事会は本会の運営を行う。

(当番世話人の事務)

第13条 当番世話人は、幹事会の了承の下、次に掲げる事務を行う。

- (1) 開催日時及び会場の決定
- (2) 次第の決定
- (3) 議題のとりまとめ
- (4) 開催中の庶務
- (5) 終了後の事務局への会計報告



(会議に要する経費)

第14条 当番世話人は、定例総会運営に要する経費を見積もり、定例総会開催の2ヶ月前までに事務局へ当該金額の報告を行う。

2 事務局は、前項の規定により報告を受けた金額を定例総会の開催前に当番世話人に納付する。

3 当番世話人は、定例総会終了後すみやかに支出証拠書類を付して事務局に対し報告する。

第5章 会計

(会費)

第15条 会員は、別表で定める会費を事務局に納入しなければならない。

(会計年度)

第16条 本会の会計年度は、毎年10月1日に始まり、翌年9月30日に終わる。

(会計報告)

第17条 事務局は、定例総会において収支予算及び監事の監査を経た収支決算の承認を得なければならない。

第6章 補則

(その他)

第18条 この会則は、総会の決議を経て変更することができる。

2 この会則で定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が幹事会の了解を経て別に定める。

附 則

この会則は、平成24年11月22日から施行する。

運用細則 会費について

第15条 別表 (会費)

区 分	入 会 金	年 会 費	備 考
第3条 1号会員	¥50,000	¥50,000	
第3条 2号会員	¥50,000	¥50,000	
第3条 3号会員	¥50,000	¥50,000	
第3条 4号会員	¥50,000	¥50,000	

※なお、入会金・会費については第3条の規定にかかわらず、病院を単位として納めることとする。(法人のみの場合は法人を単位とする)

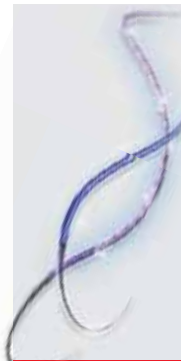
MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing a memo.

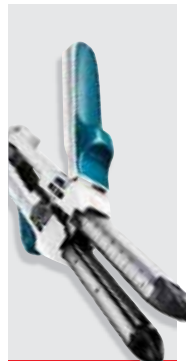




ENSEAL® G2
Articulating



PDS PLUS®
モノフィラメント抗菌縫合糸
COATED
VICRYL PLUS®
ブレイド抗菌縫合糸



EES
LINEAR CUTTER



Generator
GEN11



HARMONIC
FOCUS®
Long Curved
Shears



DERMABOND®
ADVANCED
TOPICAL SKIN ADHESIVE

Shaping the future of surgery



ENDOPATH®
XCEL
OPTIMIEW®



SURGICEL®
Absorbable Hemostat



Powered
ECHELON FLEX®
GST System



PROXIMATE®
ILS



HARMONIC
ACE®+



blake®
SILICONE DRAINS
J-VAC®
SUCTION RESERVOIR

ETHICON
PART OF THE *Johnson & Johnson* FAMILY OF COMPANIES

製造販売業者：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニー 本社 〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号

一般医療機器 販売名：ダーマボンド アドバンスド	届出番号：13B1X00204ME0008	高度管理医療機器 販売名：バイクリル プラス	承認番号：220008ZX01652000	高度管理医療機器 販売名：GST カートリッジ	承認番号：227008ZX00155000
管理医療機器 販売名：J-VAC トリガーシステム	承認番号：202008ZX00540000	高度管理医療機器 販売名：PDS プラス	承認番号：223008ZX00333000	高度管理医療機器 販売名：EES ジェネレーター	承認番号：225008ZX00190000
管理医療機器 販売名：エンパルス トロカースシステム	承認番号：219008ZX00882000	高度管理医療機器 販売名：プロキシマイト ILS	承認番号：219008ZX00579000	高度管理医療機器 販売名：ハーモニック ACE プラス	承認番号：226008ZX00425000
管理医療機器 販売名：EES リニヤー カッター スティープラー	承認番号：223A08ZX00075000	高度管理医療機器 販売名：エンシェール G2 ティッシュシーラー	承認番号：225008ZX00547000	高度管理医療機器 販売名：ハーモニック スカルペル II	承認番号：213008ZX00662000
管理医療機器 販売名：エンドスコピック パードリニヤーカッター	承認番号：225008ZX00396000	処方薬 販売名：サージセル・アブソルバブル・ヘモスタット	承認番号：14700AMY00205000	高度管理医療機器 販売名：ハーモニック FOCUS	承認番号：221008ZX00832000

ETHD0021-02-201512 ©J&J, 2015



神 陵 文 庫

SHINRYOBUNKO

医学書・看護学書の宝庫です



本 社

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町1-1-14(神戸大学医学部南)
TEL(078)511-5551 FAX(078)531-5550

大 阪 支 店

〒541-0042 大阪市中央区今橋1-7-3(三井住友銀行大阪中央支店北隣)
TEL(06)6223-5511 FAX(06)6223-5522

京 都 営 業 所

〒606-8203 京都市左京区田中関田町2-7(思文閣会館1F)
TEL(075)761-2181 FAX(075)751-2920

和歌山営業所

〒641-0021 和歌山市和歌浦東3-6-1(和歌山県立医科大学対岸)
TEL(073)444-7766 FAX(073)444-2900

岡 山 営 業 所

〒700-0906 岡山市北区大学町2-15(岡山大学医学部前)
TEL(086)223-8387 FAX(086)222-5551

広 島 営 業 所

〒733-0033 広島市西区観音本町1-10-5(医師会館西門前)
TEL(082)232-6007 FAX(082)293-2377

----- <グループ会社> -----

九州神陵文庫

〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-29(九州大学医学部前)
TEL(092)641-5555 FAX(092)641-3060

大 分 営 業 所

〒870-0867 大分市東野台1-17-6(大分大学医学部前)
TEL(097)549-3133 FAX(097)549-3171

鹿 児 島 営 業 所

〒892-0846 鹿児島市加治屋町2-22(鹿児島市医師会館前)
TEL(099)225-6668 FAX(099)224-6381

本 社

URL:<http://www.shinryobunko.co.jp>
フリーダイヤル 0120-00-0506

シンリョウブンコ

検索



クリック又は



NEC

ともに奏で、ともに創る。
私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

NEC 神戸支社 〒650-0031 兵庫県神戸市中央区東町126 (神戸シルクセンタービル) TEL:078-333-3851



株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター



神戸で愛されて50年

IT × 医療 × 福祉

多彩な分野で
新たな付加価値 "+α" を
創造します。

NDC
3
の事業



NDCは港町神戸で生まれ、ITソリューション事業・医療関連事業・公共福祉事業の3本柱を軸に神戸・東京・大阪・姫路を中心に事業展開し創立50年を迎える企業です。
多彩な事業のシナジーを強みとし、先見性・柔軟性を持って、お客様の期待を超えるサービスを心がけています。

定着率大幅改善!! 医療機関様向け"新しい"職員満足度調査



「職場環境改善」コンサルティング

～豊富な実績に基づいた診断で組織風土改革の具体策を提示～

経営基盤の安定化

ロイヤルティの向上

組織風土改革の実現



できる人材をもっと増やし、支え合う組織づくりを実現致します!

目的

職員の働き方(ワーク・ライフ・バランス)と働きがい(ワーク・モチベーション)を定量的に把握し、人材育成と組織風土の課題を明らかにできます。

得られる結果とレポートサンプルイメージ

アンケートに答えることで、個人別、グループ別、階層別、組織(機関)別に結果を集計・分析することができます。全ての回答結果は、コメントと合わせ数値化し、ご提出いたします。個々に合った具体的な改善対策へ繋げることが可能です。



今だけ特別限定

職員満足度調査システム

Retention Survey 200
リテンション・サーベイ

無料体験トライアル受付中!
まずはお気軽にお問い合わせください

お問い合わせ・ご相談



株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター

info@nihon-data.jp 078-332-0871 (代表) URL: http://www.nihon-data.jp

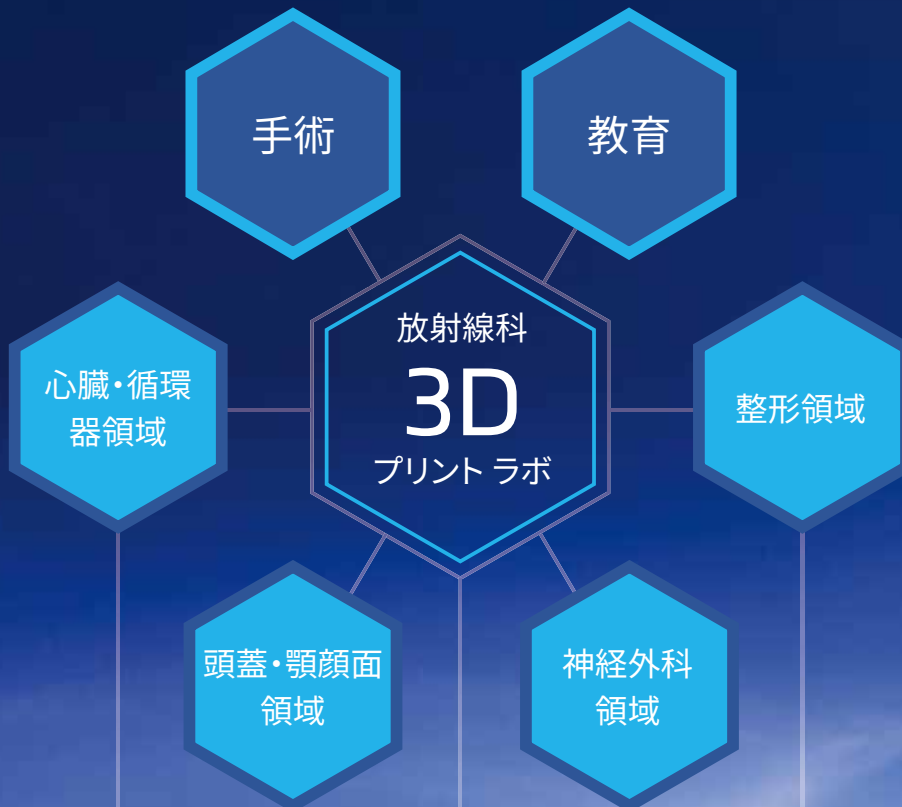
本社 〒650-0032 兵庫県神戸市中央区伊藤町119 三井生命神戸三宮ビル10F FAX: 078-332-0263

〒163-1305 東京都新宿区西新宿6-5-1 新館アイランドタワー 5F
TEL 03-6302-0418(代表) FAX 03-6302-0419

〒542-0081 大阪市中央区船場4-12-12 ニッセイ船場ウェスト 4F
TEL 06-6224-0077(代表) FAX 06-6224-0078

〒670-0964 兵庫県姫路市豊次町135 姫路大宮生命ビル 5F
TEL 079-223-5432(代表) FAX 079-223-5458

3Dプリンティング技術 における医療機関の よきパートナー



ぜひ弊社の展示ブースにお立ち寄り下さい。

マテリアライズジャパン株式会社

所在地 : 〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町8-1 YPSビル2階2
営業担当 : 和田忠光 Tadimitsu.Wada@materialise.co.jp
ウェブサイト : <http://www.materialise.co.jp/medical>
電話番号 : 045-440-4591

materialise
innovators you can count on

義肢・装具に私たちの思いを託し、 生活の自立を応援します



(社)日本義肢協会
登録・近畿 146号

歩く喜びに奉仕する

身体障害者福祉法、健康保険、労災保険、介護保険 取扱っております。

株式会社 近畿義肢製作所

〒651-2113 神戸市西区伊川谷町有瀬990-1
TEL 078-974-2412(代) FAX 078-974-2436

<http://www.kinkigishi.co.jp/>

e-mail : kinkigishi@hera.eonet.ne.jp



神戸低侵襲がん医療センター



神戸市立医療センター中央市民病院



兵庫県立こども病院



西記念ポートアイランドリハビリテーション病院



先端医療センター



チャイルド・ケモ・ハウス

世界を変えたい そんな医療が、ここにあります

神戸医療産業都市

検索





おかげさまで65年

Challenge & Realize

私たちは「命の大切さ」を念頭に
真心をこめて信頼をお届けする企業をめざし
医療を通じて社会に貢献します。

生命を未来につなげるために。



小西医療器株式会社

<http://www.kns-md.co.jp/>

本社 ☎ 06-6941-1363
東京営業所 ☎ 03-5303-7887
京都営業所 ☎ 075-693-9225
神戸営業所 ☎ 078-686-0120
広島営業所 ☎ 082-501-3702

鳥取営業所 ☎ 0857-28-7107
米子営業所 ☎ 0859-33-4671
松江営業所 ☎ 0852-25-1590
出雲営業所 ☎ 0853-22-9255
浜田営業所 ☎ 0855-24-3533

大阪物流センター ☎ 06-4805-7231
近畿SPDセンター ☎ 06-4805-7281
山陰物流センター ☎ 0859-33-6611
山陰SPDセンター ☎ 0859-33-8080
松江SPDセンター ☎ 0852-25-1520



FS 516014 / ISO 9001:2008
MD 516015 / ISO 13485:2003

医療業務ソリューション

中堅病院様向け電子カルテシステム
HOPE/EGMAIN-LX
クラウド型電子カルテシステム
HOPE/Cloud Chart
医療事務システム
HOPE/SX-R

法人業務ソリューション

さくらケーシーエスの ヘルスケアソリューション

三井住友銀行グループの一員であるさくらケーシーエスは、
富士通のパートナーとして技術力を磨き、
お客さまに価値あるサービスの提供を目指して、
医療・ヘルスケア分野へソリューションを展開しております。

※「HOPE/EGMAIN-LX」、「HOPE/Cloud Chart」、「HOPE/SX-R」、「HOPE/WINCARE-ES」、
「HOPE/Cloud WINCARE」は、富士通株式会社の製品です。

介護・福祉業務ソリューション

介護事業者支援システム
HOPE/WINCARE-ES
介護事業者様向けサービス
HOPE/Cloud WINCARE

アウトソーシングソリューション

- セキュリティ・ネットワーク構築
- 運用管理サービス
- 医療業務ヘルプデスク
- 人給システム入力代行
- データスキャンニング（紙→PDF）

三井住友銀行グループ
さくらケーシーエス

ヘルスケアソリューション部

〒673-0892

兵庫県明石市本町1丁目13-22 さくらケーシーエス明石ビル4階

TEL : 078-914-9991 FAX : 078-914-8881

E-mail : hel-care@kcs.co.jp URL : <http://www.kcs.co.jp>



サン・フレアが
企業治験・医師主導治験・臨床研究等の
文書作成を支援します!



治験文書・臨床研究文書の作成支援 & 実務と直結した各種語学研修でサポートします!

治験総括報告書(CSR)作成支援

ライティング/ QC点検

投稿論文(和文・英文)作成支援

ライティング/翻訳/ネイティブチェック/QC点検

SAE報告 翻訳対応

英文ライティング研修

SAE/AE、クエリ、E-mail等の英語対応力強化

治験関連文書英文読解研修

プロトコル他の英文読解力強化

お問い合わせ先

株式会社サン・フレア

ライフサイエンス事業本部

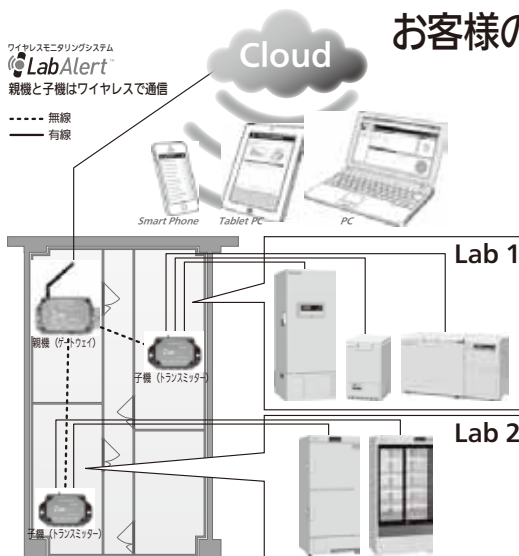
TEL: 03-3355-1276 E-mail: ls_service@sunflare.co.jp

法人研修事業部

TEL: 03-6675-3965 E-mail: academy_business@sunflare.co.jp

Panasonic

ワイヤレスモニタリングシステムのご提案



お客様の大切な試料を、『無線』・『クラウド』で温度監視

- クラウド使用で、データ保管にローカルPC不要
- 子機1台で、最大4台の温度モニタリングが可能
- 温度状況をリアルタイムに確認
温度警報をEメールで通知
- 省電力通信規格(ZigBee®)の採用により
電池寿命は約7~10年(15分に一回測定の場合)
- スマートフォンやタブレットPC用アプリ対応
- 【FDA 21CFR Part11】【HACCP】標準対応

●当社では製品の内容物の保証は出来ませんので予めご了承ください。
●掲載商品の価格には、消費税・地方消費税・配送料・設置料・関連工事費・使用済み商品の引き取り費などは含まれておりません。

お問い合わせは

パナソニック ヘルスケア株式会社
バイオメディカ事業部
〒105-8433
東京都港区西新橋2丁目38番5号

北海道営業所 TEL 011-231-7113 FAX 011-271-0714
東北営業所 TEL 022-266-2131 FAX 022-215-5582
つくば出張所 TEL 029-855-3407 FAX 029-855-3408
東京営業所 TEL 03-6408-7277 FAX 03-6408-0873
南関東営業所 TEL 045-978-5134 FAX 045-978-5150

中部営業所 TEL 052-551-0822 FAX 052-551-3490
近畿営業所 TEL 06-6136-1415 FAX 06-6136-1449
中国営業所 TEL 082-247-7532 FAX 082-240-2701
九州営業所 TEL 092-292-7719 FAX 092-291-5353

記載内容は2016年1月現在のものです。



全てはお客様のために！

現場を見つめ、最適の商品を。
 未来を見つめ、最新の商品を。
 医療機器から関連情報サービスまで、
 お届けするのがMASUDAの仕事です。

- 医療現場とメーカーを
医療システム&情報で結ぶ。
- 信頼の基本は、豊富な品揃えと
的確・迅速な対応。
- 最先端の分析機器・理化学機器で
研究現場をバックアップ。

医療機器・理化学機器の総合商社

 **株式会社 増田医科器械**

本社 ● 〒612-8443
 京都市伏見区竹田藁屋町50番地
 TEL (075) 623-7111 FAX (075) 623-7131
<http://www.masudaika.co.jp/>
 E-mail ● info@masudaika.co.jp

滋賀支店 舞鶴支店 福井営業所 敦賀営業所
 京丹後営業所 大阪営業所
 東大阪営業所 神戸営業所

(50音順)

医療空間の、今と未来を編む



医療ガス設備・手術室を核とした
 トータルコーディネート・各機器の保守・メンテナンスに至るまで
 「ワンストップソリューション」をご提案いたします。



 **エアウォーター防災株式会社**

ヘルスケアの未来を変えていく。

健康で安心な社会を創造していくというビジョンのもと、
 より多くの人々にKAITEKIを届けてまいります。



株式会社 LSI メディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 /
 創薬支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

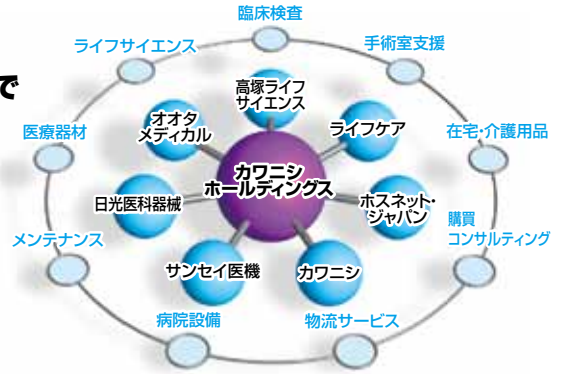
LSIメディエンスは、(株)三菱ケミカルホールディングスの事業会社である
 (株)生命科学インスティテュート(Life Science Institute, Inc.)のグループ企業です。

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号 THE KAITEKI ビル

THE KAITEKI COMPANY
三菱ケミカルホールディングスグループ



カワニシグループは、
医療・ライフサイエンス・介護の分野で
総合的なサービスを提供します。



最新の医療情報を、毎月お届けします。

海外の医療デバイスの最新情報をピックアップ。ダイジェストで毎月お届けします。バックナンバーも含めて、ホームページからいつでもダウンロードして読めます。

年間会費
46,800円
(税別)

購読のお申し込みはこちら! <http://www.kawanishi-md.co.jp/mg/>

株式会社カワニシホールディングス <http://www.kawanishi-md.co.jp>



GrowOne 財務会計

独立行政法人・公立病院等の財務会計業務と
予算管理・支出/収入業務・資産管理・研究費管理業務を
効率的にサポートする財務会計システムです。

株式会社 ニッセイコム 〒140-8511 東京都品川区大井 1-47-1NT ビル TEL : 03-5742-7387 URL : www.nisseicom.co.jp

「変わりたい」その気持ちを、あしたへつなげる Dream Family

Dream Familyは活気に満ちた生活を目指す患者さんの、
陽圧呼吸療法に自ら取り組む気持ちをサポートします。

innovation + you



PHILIPS

製造販売業者 フィリップス・レスピロニクス合同会社

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1 / 本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル マーケティング部 Tel.03-3740-3245 / www.philips.co.jp/respironics/

神戸営業所 〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通2-1-30 Tel.078-200-3865

記載されている製品名などの固有名称は、Philips、Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。© 2016 Philips Respironics GK

神戸サンソグループは、充実感あふれる社員により
人生を豊かに出来る『かかわり』を創出します。

「人の命を守る」を経営理念に院内医療ガス分野・在宅分野での
安定供給にとめてまいりました。
これからも、未来を見つめて全ての人々のために働き続けてまいります。



<http://www.kobe-sanso.co.jp>

株式会社 神戸サンソ
株式会社 まんぼう

〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町3丁目2番2号
TEL 078-453-0081/FAX 078-453-0561



健康と科学に奉仕する

宮野医療器株式会社

本社 〒650-8677 神戸市中央区楠町5丁目4-8 ☎(078)371-2121 (大代表)
 大倉山別館 〒650-8677 神戸市中央区楠町2丁目3-11 ☎(078)371-2121 (大代表)
 M S C 〒650-0047 神戸市中央区港島南町4丁目6-1 ☎(078)302-7001 (代表)
 ポートアイランド60
 MSCウエスト 〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台2丁目12-1 ☎(078)797-2072 (代表)

神戸西営業所・明石営業所・阪神営業所・中兵庫営業所・姫路営業所・北兵庫営業所
 大阪支社・大阪北営業所・大阪中央営業所・大阪東営業所・大阪南営業所
 奈良営業所・奈良中和営業所・和歌山営業所・京都営業所・舞鶴出張所
 広島営業所・福山営業所・岡山営業所・鳥取営業所・米子営業所・出雲営業所・高松営業所
 名古屋営業所・東京営業所・神奈川営業所・鹿児島出張所
 モイヤン神戸店・モイヤン姫路店・モイヤン阪神店・モイヤン大阪店・モイヤン鳥取店

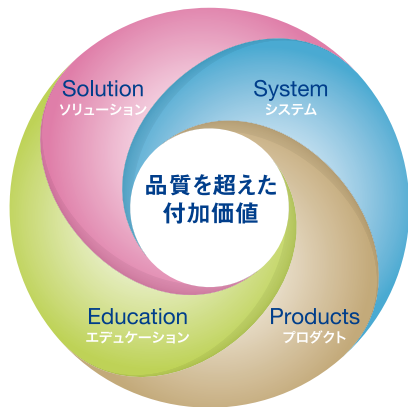
総合建設業



株式会社 明和工務店

取締役社長 和田 好勝

本社 神戸市中央区港島中町7丁目4番3 TEL 078-940-1000 FAX 078-940-1182
 支店：大阪・東京 / 営業所：甲南・姫路
<http://www.meiwa-koumuten.co.jp>



世界で培われた品質とノウハウを、
日本の医療現場へ。



メドライン・ジャパン合同会社

東京都文京区小石川1-4-1 住友不動産後楽園ビル15階
www.medline.com/jp
 会社代表 / TEL: 03-5842-8800 FAX: 0120-37-5801

(50音順)

Safedraw™-M NEW
閉鎖採血システム付き血圧モニタリング・キット



マーベラス
閉鎖式三方活栓

◆ ルアーロックとルアースリップ、双方のシリンジでアクセス可能

製造販売業者
アルゴンメディカルデバイスジャパン株式会社 お客様AZセンター Tel.03-3662-2570
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-13-9 www.argonmedical.co.jp
販売名: 血圧モニタリング・キット 医療機器認証番号: 15800BZY0059000

ARGON
MEDICAL DEVICES

株式会社S&Sエンジニアリングは、2つの製品で、病院の経営課題解決に貢献します。 

小型トレイ高速搬送システム
トレイライナー®
Tray-Liner



1 物品の受渡しにまつわるヒヤリ・ハットを低減
2 人と機械の組合せで搬送コストの1/3を削減
3 医療スタッフが専門性を発揮できる環境づくり

抗がん剤自動調製装置
アポテカ
APOTECA
chemo



1 被曝と調製過誤のリスクを低減
2 調製に関わるコストを削減
3 調製業務の負担を軽減

医療安全
職場環境改善
コスト削減

すべては患者さまのために

シンフォニアグループ
株式会社S&Sエンジニアリング
東京本社: 〒105-8330 東京都港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー
http://www.ssecorp.jp 03-5777-5240 (TEL.) (本社: 東京 営業所: 札幌・仙台・名古屋・大阪・福岡 子会社: 新潟) 広島


 **K FILES**
Simple & Easy Operation
Digital Image Filing
System

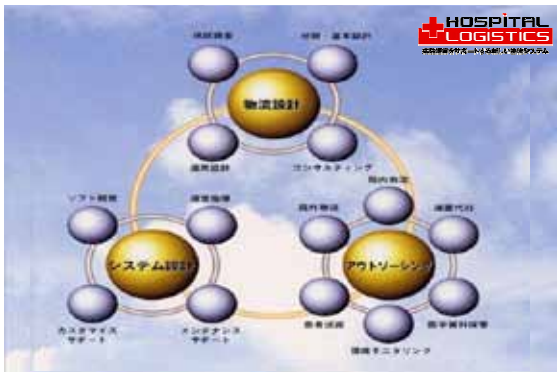
患者別画像管理はすべてカルテ(ID)番号で行いますので面倒な入力操作はありません。
撮影保存された画像データは瞬時に時系列一覧表示、症状の経過をひとめで閲覧ができます。
また、保存された画像をつかい症状経過の説明をすることで、より説得力のあるインフォームドコンセントを実現します。

撮る、観る、ファイル。



KOHNO
河野医科器械株式会社
本社 〒651-0097 兵庫県神戸市中央区布引町2-2-25
TEL: 078-241-4444 FAX: 078-241-6915
大阪 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区堂島5-1-28
新大阪八千代ビル別館7F

 **HOSPITAL LOGISTICS**



システム設計
アウトソーシング

鴻池メディカル株式会社
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1 千代田ビル
TEL: 03-3560-3860 FAX: 03-3560-3864

世界中に蔓延する疾患に立ち向かい、
増加する医療費の低減を実現できる治療法の創出に挑戦する。
WE WILL TRANSFORM THE TREATMENT OF EXPENSIVE EPIDEMIC DISEASES.

<http://www.sjm.co.jp/>

 **ST. JUDE MEDICAL**

 *Design Your Voice*
Hakuzo

ハクゾウメディカルは、お客さまの声に耳を傾け、
高品質で使い易い製品を
医療・介護の現場に提供しています。

ハクゾウメディカル株式会社
<http://www.hakuzo.co.jp/>

 **FUKUDA DENZHI**

その先の医療へ

医療機器専門メーカー
フクダ電子

フクダ電子は医療機器専門メーカーとして病院向けの検査・治療機器をはじめ、AEDや在宅医療も展開しております。

〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4 TEL. (03) 3815-2121 (代) <http://www.fukuda.co.jp/>
お客様窓口 ☎ (03) 5802-6600 / 受付時間: 月～金曜日(祝祭日、休日を除く) 9:00～18:00

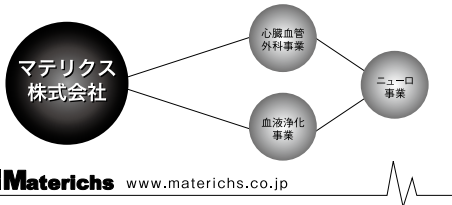
 **Hokushin Medical Co., Ltd.**
株式会社 ホクシンメディカル

人の医療の、いまと未来をー。
ホクシンメディカルは、医療の各領域で、
その現場に精通・熟知したスペシャリスト集団です。

最先端医療機器の提供を通じて医療の質の向上に貢献し、
人にやさしい医療の実現を目指します。

神戸本社 〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9
神戸ファッションマーク階
TEL 078-846-2238 FAX 078-846-2239
URL <http://www.hokushinmedical.co.jp/>

専門性を極める救命医療機器の
プロフェッショナル企業



本社 〒550-0005 大阪市西区南本町1丁目15番6号西本町ビル2F TEL 06-6538-0233 FAX 06-6538-0031
 千葉支店 〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷2丁目41番地5 TEL 043-298-2822 FAX 043-298-2823
 大阪支店 〒550-0005 大阪市西区南本町1丁目15番6号西本町ビル2F TEL 06-6538-0030 FAX 06-6538-0031
 横浜支店 〒231-0033 横浜市中区長者町2丁目5番地18 TEL 045-228-9915 FAX 045-228-9916
 東京支店 〒111-0042 東京都台東区寿1丁目11番6号SMKビル5F TEL 03-5830-7484 FAX 03-5830-7485

安全と医療機器をともにお届けします

ISO 9001 認証登録

YAYOI
Corporation

医療機器・病院設備全般・SPDシステム
 血管内治療用デバイス・整形外科関連製品
 内視鏡関連製品・透析関連製品・ME機器管理



株式会社 やよい

本社/〒670-0936
 兵庫県姫路市古二階町3番地
 TEL079-224-5151



(50音順)

ブース展示 協力企業一覧

アサヒプリテック株式会社 神戸営業所

株式会社エム・アール・ピー

神戸市 医療・新産業本部 医療産業都市部

株式会社三笑堂

株式会社サン・フレア


株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター

マテリアライズジャパン株式会社

株式会社メディカルサポート

(50音順)

第5回全国地方独立行政法人病院協議会総会に協賛します
総会開催をお祝い申し上げますとともに、
ますますのご隆盛を祈念します


株式会社 日興商会
代表取締役 会 長 藤 縄 健 一
代表取締役 社 長 藤 縄 修 平
本社 〒660-0892 尼崎市東難波町五丁目十番三〇号
支店 電話 〇六(六四八七)一四〇一代
大阪・神戸・京都・東京・名古屋・広島他

平和興業株式会社
代表取締役社長
米澤 勉
〒559-10007
大阪府大阪市住之江区粉浜西1丁目2番6号
☎06-6672-0216

マツヤ工芸
代表
松尾 智
〒652-10803
兵庫県神戸市兵庫区大開通8丁目2-101
☎078-575-5321

(50音順)



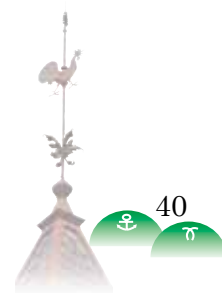
協賛企業一覧

株式会社S & S エンジニアリング 大阪営業所
株式会社エムアイディ
エム・ヴィ・エム商事株式会社
尾崎歯材株式会社 神戸営業所
株式会社関薬
近畿エア・ウォーター株式会社
グリーンホスピタルサプライ株式会社
ケイワ株式会社
株式会社興文社
神戸医師協同組合
コウベエンジニアサービス株式会社
株式会社ダイケンビルサービス 大阪支店
株式会社ドテヤマビジネス
株式会社長澤音次郎商店
有限会社西尾
日本ファシリオ株式会社 大阪本店
広瀬化学薬品株式会社
藤原建設株式会社
平和興業株式会社
有限会社村上医療器械店
柳原建設株式会社

(50音順)

本会を開催するにあたり、上記の企業にご協賛いただきました。
ここに記し、感謝の意を伝えます。

当番世話人 菊池 晴彦
地方独立行政法人神戸市民病院機構 理事長





地方独立行政法人神戸市民病院機構
神戸市立医療センター中央市民病院



地方独立行政法人神戸市民病院機構
神戸市立医療センター西市民病院

開催当番

地方独立行政法人神戸市民病院機構

・法人本部

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-11
市民病院前ビル 3 階

☎078-940-0156(代表)

・神戸市立医療センター中央市民病院

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

☎078-302-4321(代表)

・神戸市立医療センター西市民病院

〒653-0013 神戸市長田区一番町 2 丁目 4

☎078-576-5251(代表)